

令和7年度 府中町立府中南小学校 学校自己評価表【改訂版】

学校教育目標	自分が学ぶ みんなと学ぶ かしこく やさしく たくましく	経営理念 ミッション・ ビジョン	「共育」子ども大人も共に育つ学校・家庭・地域 1 共に学ぶ子ども…自ら学ぶ子・自分や友達を大切にする子・根気強くチャレンジする子 2 共に育つ教職員…子どもと共に自ら育つ教職員・出会いを大切にする教職員 3 地域と共に育つ学校…自分が好き 友達が好き（児童） 子どもと共に学び合おう（保護者）学校と共に子どもを育てよう（地域）
--------	---------------------------------	------------------------	--

ビジョン（中期経営目標）実現に向けての現状（進捗状況）と今年度の位置付け	不登校や発達に課題のある児童の実態から、組織的な生徒指導体制の推進を図ると共に、学校とは「学びを通して人をつなぎ共に育つ場である」ことを家庭・地域と再確認しつつ、「命の教育」を中心として各部の取組を横断的につなげ、充実させていく。
--------------------------------------	---

評価計画（中期経営目標を設定して2年目）

A 中期（3年間）経営目標	B 短期（今年度）経営目標	C 目標達成のための方策	D 評価指標	目標値（%）	E 評価結果			
					（ 1 0 ）月		（ 2 ）月	
					達成値	評価	達成値	評価
a 主体的に学び続ける児童の育成	・自ら課題を見つけ、解決しようとする児童の育成	・主体的な学びを促すための「自己内対話」と「評言」を取り入れた授業づくり ・新たな課題を見つけるための「振り返り」の充実 ・基礎学力の定着を図るための授業力の向上	自己内対話を促す評言を意識した授業・単元づくりに取り組む教師	90%以上				
			自分の考えと比べながら聞いたり考えたりして振り返りを書けた児童	80%以上				
			算数科の単元末テストで、正答率70%以上の児童	85%以上				
b 読書活動の推進・充実	・自分で読みたい本を選んで読書しようとする児童の育成	・読書祭りを中心とした強化月間の設定（委員会活動とのコラボレーション） ・読書活動を取り入れた単元づくり ・リブロカードの効果的活用	自分で読みたい本を選んで読書ができる児童	80%以上				
			学期に1回以上、読書活動を取り入れた単元づくりを行った教師	90%以上				
c 生徒指導体制の確立	・教職員による統一した指導（当たり前文化） ・お互いの違いを認め合い、お互いを大切にする児童の育成	・異年齢や同年齢集団による協調的な関わりの場の設定（質の向上） ・各学年の取組、成果を共有する場の設定（意識の向上） ・生活目標の普及と振り返りの充実	「たてわりで遊んだり活動したりするのは楽しい」と答えた児童	85%以上				
			「同学年の仲間と学んだり、一緒に何か活動したりするのは楽しい」と答えた児童	85%以上				
			「生活目標（生徒指導に関わる内容）を意識することができている」と答えた児童	80%以上				
d 体づくりの推進・充実	・運動意欲の向上 ・食育の充実	・児童の運動に対する意欲、興味関心向上の取組（委員会活動とのコラボレーション） ・「バランスの良い食事」を理解する授業の実施 ・給食試食会の協働実施（委員会活動のPTAとのコラボレーション）	体を動かすことは楽しいと感じる児童	85%以上				
			バランスの良い食事を心がける児童	90%以上				
e 信頼される学校づくり（コミュニティ・スクール）の推進・充実	・「共育」活動の充実	・サポーター活動の発信、充実 ・地域と教職員の協働した取組の推進（委員会活動とのコラボレーション）（授業や放課後学習支援） ・CSに関する職員研修の実施（CS事務局やサポーターとのコラボレーション） ・働き方改革の推進（会議の効率的な運営）（業務のスクラップ&ビルド） ・子どもと向き合う時間の確保（ノー宿題デー）（授業時数短縮）	教育活動の満足度（児童・保護者）	90%以上				
			「子どもと向き合う時間の確保ができている」と答えた教職員	80%以上				